SSH NEWS 2026.　第 33 号

SSH NEWS

未知に、挑もう。

神奈川県立横須賀高等学校



科学系オリンピックに出場しました！

皆さんは科学系オリンピック(国際科学技術コンテスト)をご存じですか？これは中高生を対象に数学・物理・化学・生物・情報・地学・地理などの分野で実力を競う国際大会への国内代表選考です。国内予選を勝ち抜いた生徒は日本代表として世界大会へ派遣されます。
今年度はこれまでに生物学オリンピック２年生３名、１年生３名、化学グランプリ１年生１名が出場しています。今号は代表して２名の参加者にお話を聞きました。

❀参加した感想❀

【化学グランプリに参加して】

勉強は、過去問を見ると問題文の読み解き、計算、グラフの読み取りなど、細かい知識よりも思考力を試す問いが多いと思ったので、私は得意な有機化学を中心にリード文の情報に気づき活用する練習をしました。また、本番までに時間がなく知識もほとんどなかったのでいきなり過去問を解いて勉強することにしました。解きながら知らない用語が出てきた時は資料集や教科書で調べながら解き、問題文中の用語だけでなく同じページに載っている関連する知識も取り込むようにしました。参加して感じたことは、内容はとても高度でしたが丁寧に問題文を読んでいくと意外と答えが文中に書いてあったりもして定期テストの問題とは違った難しさがあり解いていて楽しかったです。しかし、文量が非常に多く時間内に解き切るのは難しかったです。来年は苦手なグラフの読み取りを練習しながら化学の知識を増やしていろいろな発想ができる思考力をつけて挑戦したいです。

１年６組　エドワード フェニックス

【生物オリンピックに参加して】

生物オリンピックに参加する前に、過去問を解いて出題傾向を知るとともに、自分の実力を確かめました。問題を解く中で、学校で学ぶ内容だけでなく、より専門的な知識や考える力が必要だと感じ、参加に向けた良い準備になったと思いました。参加して特に印象に残ったのは、興味深い問題が多く、楽しみながら取り組めたことです。専門知識を多く覚えていないと解けないと思っていましたが、実際には知識そのものを問う問題は少なく、資料や情報から考えて答える問題が多いことに驚きました。普段の勉強とは違う考え方をすることができ、考えながら答えを導くことの面白さも感じました。今回の経験を通して、生物についてさらに深く学んでみたいと思ったので、来年も参加したいです。次回は、今回の自分の解答や間違えた問題をしっかり分析し、どこが足りなかったのかを振り返って、より効果的な勉強をしてから挑戦したいです。

１年７組　宮後 千紗都

❀地学・地理オリンピック参加者募集中❀

現在、地学オリンピック、地理オリンピックの出場者を募集しています。詳細は HP または担当者までお問い合わせください。

地学オリンピック：https://jeso.jp/index.html　　担当(田近)
地理オリンピック：https://japan-igeo.com/　　担当(黒川)



また、来年度の参加者も随時募集しています！
今年度の詳細を確認できる HP です。参考にご覧ください。
科学オリンピック：https://contest-kyotsu.com/entry/
国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)：https://www.jst.go.jp/cpse/contest/